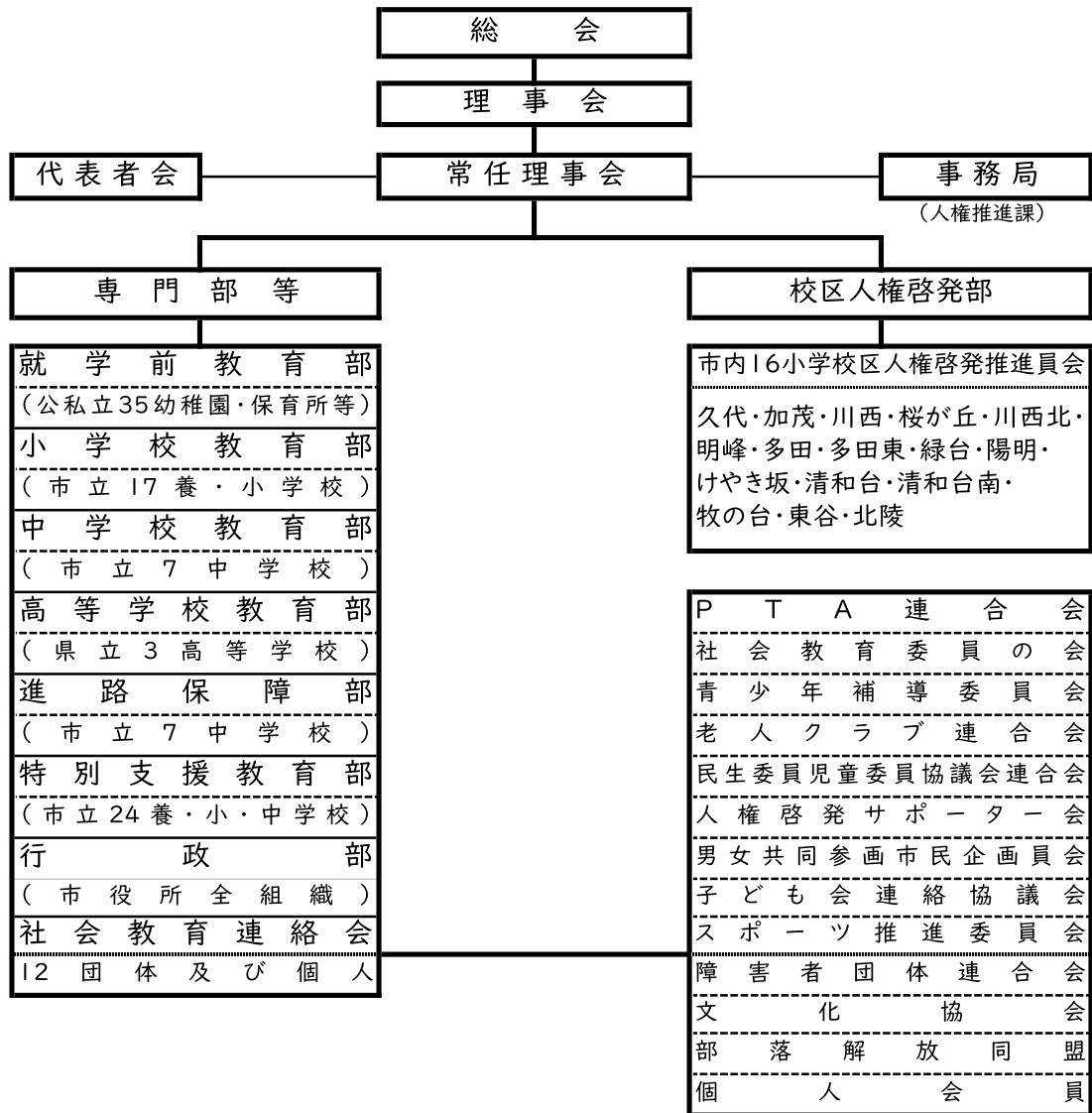


## 川西市人権教育協議会 組織構成図



川西市人権教育協議会(略称・川西人権協)は、1972年に、川西市同和教育協議会として発足し、「部落差別の解消をめざし、人間尊重に視点をあて、民主社会を確立するために同和教育の推進並びに研究と実践を行うこと」を目的に設立された任意の市民団体です。

2009年5月に、名称を現在の川西市人権教育協議会に改称し、活動目的を「部落差別をはじめあらゆる差別の解消をめざし、すべての人の人権が尊重される社会を確立するため、人権教育の推進を図ること」となりました。

組織の構成は、学校教育関係、社会教育関係団体、行政関係や本会の趣旨に賛同する各種機関・団体・個人会員からなり、現在の構成人員は約370人です。

また、連携団体には、阪神地区人権教育研究協議会(阪同教)、兵庫県人権教育研究協議会(兵人教)、全国人権教育研究協議会(全人教)などがあります。